■株主メモ

事業年度	12月1日～翌年11月30日
期末配当金受領株主確定日	11月30日
中間配当金受領株主確定日	5月31日
定時株主総会	毎年2月
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話　0120-232-711（通話料無料） 郵送先　〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.maru8.co.jp （ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします。）

（ご注意）
1．株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。
口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2．特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3．未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

UD FONT　VEGETABLE OIL INK

■コーポレートサイト

当社のコーポレートサイトでは、株主・投資家の皆様に対し、最新の情報を紹介しております。

https://www.maru8.co.jp

丸八倉庫　検索

■個人向けトランクルームサービス

当社では個人向けの宅配型トランクルームサービスを提供しております。

https://www.webtrunk.co.jp

ウェブトランク　検索

丸八倉庫株式会社
（証券コード9313）
東京都江東区富岡2-1-9 HF門前仲町ビルディング4階

第128期
第2四半期株主通信

2022年12月1日▶2023年5月31日

CONTENTS

トップインタビュー　1
業績ハイライト　2
セグメント別概況　3
連結財務諸表の概要　4
会社の概況　5
株式情報　6

丸八倉庫株式会社

トップインタビュー

代表取締役社長
峯島　一郎

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご支援、ご協力を賜り、有り難く厚く御礼申し上げます。
さて、第128期（2022年12月1日から2023年11月30日まで）の第2四半期決算が終了いたしましたので、ここにご報告申し上げます。
なお、今後につきましても、業績の向上を目指して更に努力する所存でございますので、一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年8月

Q 当第２四半期の業績についてお聞かせください。

A 新中期経営計画の施策実行により売上高・各利益とも計画を達成しました。

ウィズコロナの下での各種政策の効果もあって景気は緩やかに回復の動きがみられつつあります。
このような状況の下、当社グループは、内外の環境変化に的確に対応しながら、さらなる成長を果たしていくために新中期経営計画（2022－2026）の具体的各施策を展開してまいりました。物流事業における具体的施策としては、既存倉庫の稼働率は安定的かつ高い水準にて推移しており、各種経費の削減にも取り組み、営業収益の確保に努めてまいりました。また、きめ細かなサービスを提供しながら、既存顧客との取引拡大や新規顧客の獲得に努めてまいりました。このほか、埼玉県所沢市と千葉県八街市の新規倉庫竣工により、将来の収益増強に向けて事業基盤の増強も図られつつあります。不動産事業における具体的施策としては、賃貸マンションや賃貸オフィスビル等が安定的に稼働しており、不動産賃貸料収益の増加に努めてまいりました。
この結果、売上高は2,494百万円（前年同期比4.9%増）、営業利益は新規設備投資に伴う減価償却負担の増加等を要因として281百万円（同13.6%減）、経常利益は273百万円（同13.7%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は190百万円（同3.0%増）となり、いずれも当初計画を上回る実績を確保しました。なお、主要指標のEBITDA（減価償却前営業利益）は567百万円（同2.5%減）となりました。EBITDAも計画達成しており、営業キャッシュ・フローは安定的に推移しております。

Q 今後の事業見通しや計画についてお聞かせください。

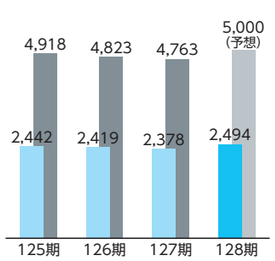
A 新中期経営計画の施策推進により、収益増強ならびに将来の成長を目指してまいります。

今後、世界的な金融引締め等を背景として景気下振れリスクが高まりつつあるほか、物価上昇や金融資本市場の変動等の影響から内外経済の動向は不透明感が拭えない状況にあり、物流業界の事業環境は厳しい状況が続くものと予想されます。
このような状況の下、当社グループは、事業環境の大幅な変化や新規設備投資の進捗に伴う当社経営基盤の変化等をふまえて新中期経営計画（2022－2026）を策定し、物流事業セグメントならびに不動産事業セグメントにおける収益基盤の増強を図りながら、企業価値の向上に努めてまいります。
2023年11月期業績予想としましては、新規設備投資に伴う減価償却負担等の先行コストの発生により、営業利益等は前年比減少と予想しておりますが、EBITDA（減価償却前営業利益）については前年比改善を計画しております。また、第3四半期以降は前年比増収増益の業績予想としております。
新中期経営計画の最終年度では設備投資効果の浸透が見込まれており、営業利益、経常利益、EBITDA、ROEについて創業以来の過去最高水準の達成を目指す計画としております。

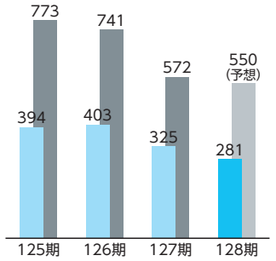
株主の皆様におかれましては、引き続きなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

業績ハイライト

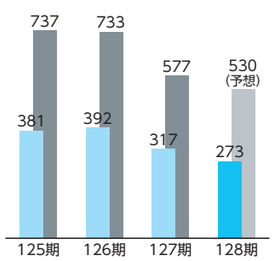
売上高
2,494 百万円
■ 第2四半期 ■ 通期 （百万円）



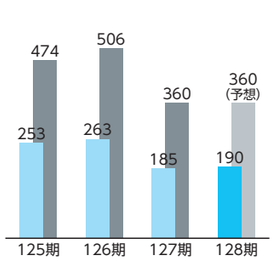
営業利益
281 百万円
■ 第2四半期 ■ 通期 （百万円）



経常利益
273 百万円
■ 第2四半期 ■ 通期 （百万円）



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益
190 百万円
■ 第2四半期 ■ 通期 （百万円）



セグメント別概況

物流事業

事業内容

【倉庫業】貨物保管・荷役作業・貸倉庫業務
【運送業】首都圏・東北地区を拠点とした貨物の運送

売上高 2,176 百万円　　**セグメント利益 366 百万円**

物流事業では、保管料収入や貸倉庫料収入等が前年同期比で増加したことにより売上高は前年同期比113百万円増の2,176百万円となり、セグメント利益は設備投資に伴う減価償却負担増加により前年同期比23百万円減の366百万円となりました。

不動産事業

事業内容

【不動産業】不動産の賃貸および管理、売買・仲介、コンサルテーション

売上高 318 百万円　　**セグメント利益 129 百万円**

不動産事業では、賃貸マンション・賃貸オフィスビルが安定的に稼働したことにより売上高は前年同期比3百万円増の318百万円となり、セグメント利益は修繕費計上等により前年同期比26百万円減の129百万円となりました。

文書保管管理システムに電子帳簿保存法に対応した機能を搭載

当社の主要事業の一つである文書保管事業の専用WEBシステムに、2024年1月より完全施行される電子帳簿保存法に対応した機能を搭載いたしました。本機能は、PDFのアップロードに加え、文書箱や取引年月日、取引金額などの情報をPDFに紐づけ、それらの項目で絞り込み検索ができるものです。

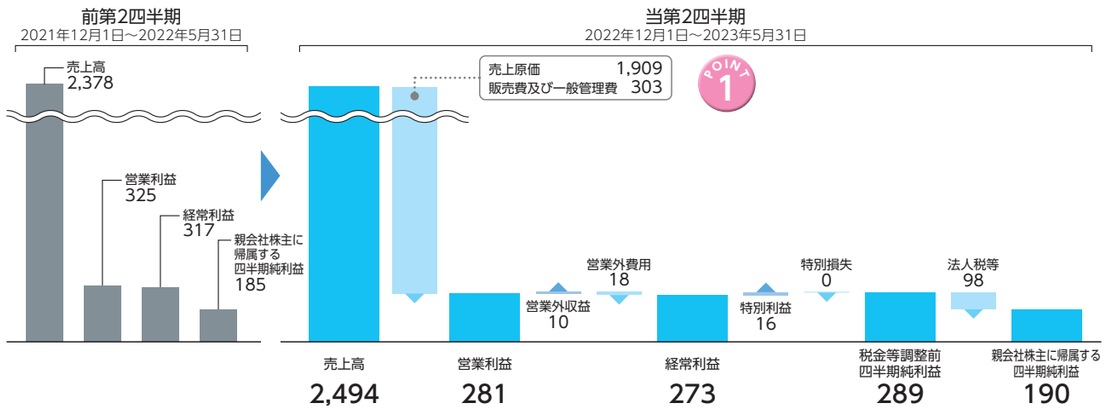
これにより、請求書や国税関係などのPDF書類を紙の文書と一括して管理できるようになり、お客様の文書管理業務の効率化に、より一層貢献いたします。

PDFアップロード機能の画面イメージ

連結財務諸表の概要

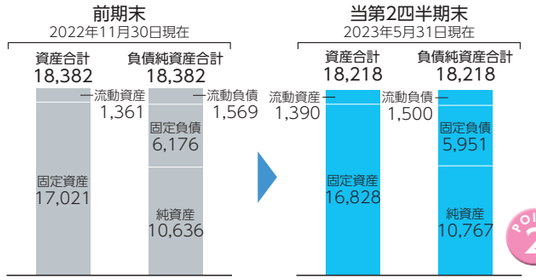
■連結損益計算書の概要

（単位：百万円）



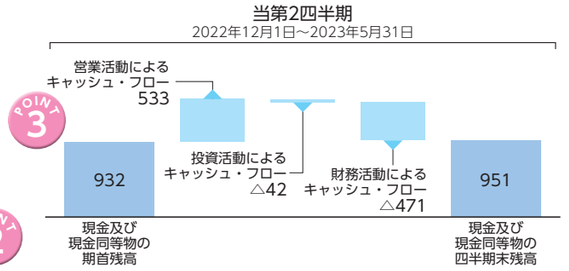
■連結貸借対照表の概要

（単位：百万円）



■連結キャッシュ・フロー計算書の概要

（単位：百万円）



POINT 1 新規設備投資に伴うコストが増加しましたが、売上高・各利益とも当初計画を達成しました。

POINT 2 引き続き、自己資本比率50％超の水準が確保され、良好な財務体質が維持されております。

POINT 3 営業キャッシュ・フローならびに収支状況は安定推移しております。

▶詳細な財務情報は　https://www.maru8.co.jp/ir.html

会社の概況

会社概要

商　　号	丸八倉庫株式会社
英　　文	Maruhachi Warehouse Company, Limited
設　　立	1934年3月
資 本 金	25億2,760万円
従業員数	54名（2023年5月31日現在）

役　員

代表取締役社長	峯　島　一　郎
常務取締役	宮　沢　浩　元
常務取締役	谷　　健　次
取　締　役	山　口　正　志
取　締　役	佐　藤　久　和
常勤監査役	渡　邉　勝　之
監　査　役	園　田　邦　一
監　査　役	三　木　康　史

事業所

■当社の主要な事業所

高橋営業所	東京都江東区	埼玉営業所	埼玉県所沢市
若洲営業所	東京都江東区	草加営業所	埼玉県草加市
葛西営業所	東京都江戸川区	八街営業所	千葉県八街市
板橋営業所	東京都板橋区	仙台営業所	宮城県仙台市

■子会社の事業所

東北丸八運輸株式会社
　宮城県仙台市若林区卸町東4-1-11

丸八クリエイト株式会社
　東京都江東区富岡2-1-9
　HF門前仲町ビルディング4階

株式情報　2023年5月31日現在

株式の状況

発行済株式の総数 …… 7,300,000株

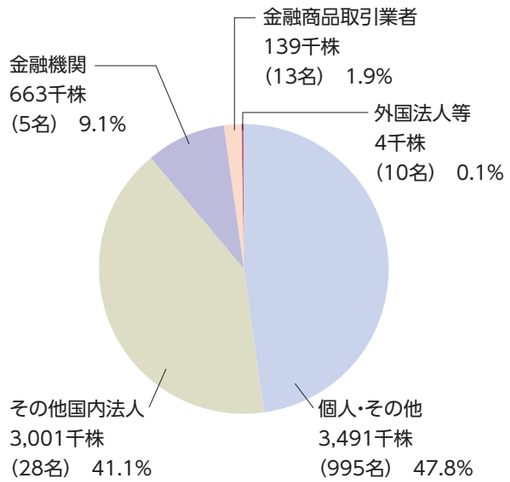
株主数 …… 1,051名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
尾張屋土地株式会社	1,639	27.68
山﨑商事株式会社	400	6.76
東京海上日動火災保険株式会社	327	5.53
三菱UFJ信託銀行株式会社	205	3.46
養命酒製造株式会社	200	3.38
有限会社藍屋	177	3.00
峯島　一郎	174	2.95
ホーチキ株式会社	155	2.62
大豊建設株式会社	140	2.36
有限会社八峯	132	2.23

（注）持株比率は、自己株式（1,378,806株）を控除し、小数点以下第3位を四捨五入して計算しております。

所有者別分布状況



（注）1. 株式数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
　　2. 自己株式（1,378,806株）は、個人・その他に含めております。

株主の皆様の声をお聞かせください

下記ＵＲＬにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、
アンケートを実施いたします。
お手数ではございますが、
アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝（QUOカードPay500円）を進呈させていただきます

https://www.e-kabunushi.com
アクセスコード 9313
いいかぶ　検索

空メールにより URL自動返信
kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。（タイトル、本文は無記入）
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

スマートフォン
右のQRコードをカメラで読み取れば、スマートフォンからもアクセスできます。
※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

本アンケートは、株式会社リンクコーポレイトコミュニケーションズの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。https://www.link-cc.co.jp
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただき、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」MAIL：info@e-kabunushi.com